【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成25年5月9日(2013.5.9)

【公開番号】特開2011-215684(P2011-215684A)
【公開日】平成23年10月27日(2011.10.27)
【年通号数】公開・登録公報2011-043
【出願番号】特願2010-80312(P2010-80312)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｑ　50/26　　(2012.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　17/60　　１５４

【手続補正書】
【提出日】平成25年3月22日(2013.3.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ユーザ端末装置がネットワークを介してアクセス可能なサーバ装置であって、
応募対象に求職を申し込むユーザのユーザ情報と求職情報とを含む応募情報を前記ユーザ端末装置から複数取得する応募情報取得手段と、
前記取得した応募情報を記憶した応募情報記憶手段から、第１応募情報と、当該第１応募情報のユーザの応募情報であって、前記第１応募情報と異なる第２応募情報とを抽出する応募情報抽出手段と、
前記第１応募情報に含まれる第１テキスト情報と、前記第２応募情報に含まれる第２テキスト情報との類似度を算出する類似度算出手段と、
前記算出した類似度に基づいて、前記応募対象に対する意欲度を評価する意欲度評価手段と、
を備えることを特徴とするサーバ装置。
【請求項２】
請求項１に記載のサーバ装置において、
前記応募情報抽出手段が、前記第２応募情報として、前記ユーザと異なる複数のユーザの応募情報から求めた標準的なパターンを有する応募情報を前記応募情報記憶手段から抽出することを特徴とするサーバ装置。
【請求項３】
請求項１または請求項２に記載のサーバ装置において、
前記応募情報抽出手段が、前記第２応募情報として、前記応募対象と同一のカテゴリに属する応募対象の応募情報を前記応募情報記憶手段から抽出することを特徴とするサーバ装置。
【請求項４】
請求項１または請求項２に記載のサーバ装置において、
前記応募情報抽出手段が、前記第２応募情報として、複数の応募情報を抽出し、
前記類似度算出手段が、前記第１テキスト情報と、前記各第２応募情報の第２テキスト情報との複数の類似度を算出し、
前記意欲度評価手段が、複数の類似度に基づき、前記応募対象に対する意欲度を評価することを特徴とするサーバ装置。

【請求項５】
サーバ装置が評価を行う評価方法であって、
応募対象に求職を申し込むユーザのユーザ情報と求職情報とを含む応募情報を、ネットワークを介してユーザ端末装置から複数取得する応募情報取得ステップと、
前記取得した応募情報を記憶した応募情報記憶手段から、第１応募情報と、当該第１応募情報のユーザの応募情報であって、前記第１応募情報と異なる第２応募情報とを抽出する応募情報抽出ステップと、
前記第１応募情報に含まれる第１テキスト情報と、前記第２応募情報に含まれる第２テキスト情報との類似度を算出する類似度算出ステップと、
前記算出した類似度に基づいて、前記応募対象に対する意欲度を評価する意欲度評価ステップと、
を有することを特徴とする評価方法。
【請求項６】
コンピュータに、
応募対象に求職を申し込むユーザのユーザ情報と求職情報とを含む応募情報を、ネットワークを介してユーザ端末装置から複数取得する応募情報取得手段、
前記取得した応募情報を記憶した応募情報記憶手段から、第１応募情報と、当該第１応募情報のユーザの応募情報であって、前記第１応募情報と異なる第２応募情報とを抽出する応募情報抽出手段、
前記第１応募情報に含まれる第１テキスト情報と、前記第２応募情報に含まれる第２テキスト情報との類似度を算出する類似度算出手段、および、
前記算出した類似度に基づいて、前記応募対象に対する意欲度を評価する意欲度評価手段として機能させることを特徴とする評価プログラム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
上記課題を解決するために、請求項１に記載の発明は、ユーザ端末装置がネットワークを介してアクセス可能なサーバ装置であって、応募対象に求職を申し込むユーザのユーザ情報と求職情報とを含む応募情報を前記ユーザ端末装置から複数取得する応募情報取得手段と、前記取得した応募情報を記憶した応募情報記憶手段から、第１応募情報と、当該第１応募情報のユーザの応募情報であって、前記第１応募情報と異なる第２応募情報とを抽出する応募情報抽出手段と、前記第１応募情報に含まれる第１テキスト情報と、前記第２応募情報に含まれる第２テキスト情報との類似度を算出する類似度算出手段と、前記算出した類似度に基づいて、前記応募対象に対する意欲度を評価する意欲度評価手段と、を備えることを特徴とする。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
請求項２に記載の発明は、請求項１に記載のサーバ装置において、前記応募情報抽出手

段が、前記第２応募情報として、前記ユーザと異なる複数のユーザの応募情報から求めた標準的なパターンを有する応募情報を前記応募情報記憶手段から抽出することを特徴とする。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１０】
請求項３に記載の発明は、請求項１または請求項２に記載のサーバ装置において、前記応募情報抽出手段が、前記第２応募情報として、前記応募対象と同一のカテゴリに属する応募対象の応募情報を前記応募情報記憶手段から抽出することを特徴とする。
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１１】
請求項４に記載の発明は、請求項１または請求項２に記載のサーバ装置において、前記応募情報抽出手段が、前記第２応募情報として、複数の応募情報を抽出し、前記類似度算出手段が、前記第１テキスト情報と、前記各第２応募情報の第２テキスト情報との複数の類似度を算出し、前記意欲度評価手段が、複数の類似度に基づき、前記応募対象に対する意欲度を評価することを特徴とする。
【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１２】
請求項５に記載の発明は、サーバ装置が評価を行う評価方法であって、応募対象に求職を申し込むユーザのユーザ情報と求職情報とを含む応募情報を、ネットワークを介してユーザ端末装置から複数取得する応募情報取得ステップと、前記取得した応募情報を記憶した応募情報記憶手段から、第１応募情報と、当該第１応募情報のユーザの応募情報であって、前記第１応募情報と異なる第２応募情報とを抽出する応募情報抽出ステップと、前記第１応募情報に含まれる第１テキスト情報と、前記第２応募情報に含まれる第２テキスト情報との類似度を算出する類似度算出ステップと、前記算出した類似度に基づいて、前記応募対象に対する意欲度を評価す
る意欲度評価ステップと、を有することを特徴とする。
【手続補正８】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１３】
請求項６に記載の発明は、コンピュータに、応募対象に求職を申し込むユーザのユーザ情報と求職情報とを含む応募情報を、ネットワークを介してユーザ端末装置から複数取得する応募情報取得手段、前記取得した応募情報を記憶した応募情報記憶手段から、第１応募情報と、当該第１応募情報のユーザの応募情報であって、前記第１応募情報と異なる第２応募情報とを抽出する応募情報抽出手段、前記第１応募情報に含まれる第１テキスト情報と、前記第２応募情報に含まれる第２テキスト情報との類似度を算出する類似度算出手

段、および、前記算出した類似度に基づいて、前記応募対象に対する意欲度を評価する意欲度評価手段として機能させることを特徴とする。